

# 温室効果ガス排出状況報告書(2)

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

### (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	東京都病院経営本部長 秋山 俊行
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	新宿区西新宿2-8-1

### (2) 事業所の概要

事業所の名称		都立広尾病院		
事業所の所在地		東京都渋谷区恵比寿二丁目34番10号		
業種等	事業の業種	分類番号	N73 N:医療,福祉 ▼ 医療業 ▼	
		産業分類名	医療業	
	事業所の種類	主たる用途	部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input checked="" type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設
			<input type="radio"/> その他 ( )	
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		1 都立病院の運営 2 診療科数 合計 20科 3 病床数 (医療法上許可病床数) 482床		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		22,171	m <sup>2</sup>	
建物の延べ面積		40,090	m <sup>2</sup>	

### (3) 担当部署

計画の担当部署	名称	東京都病院経営本部サービス推進部患者サービス課施設整備係	
	連絡先	電話番号	03(5321)1111内線50-231
		ファクシミリ番号	03(5388)1435専用内線65-435
		電子メールアドレス	S0000674@section.metro.tokyo.jp
公表の担当部署	名称	東京都病院経営本部経営企画部総務課文書広報係	
	連絡先	電話番号	03(5321)1111内線50-131
		ファクシミリ番号	03(5388)1435専用内線65-435
		電子メールアドレス	S0000566@section.metro.tokyo.jp

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間			~	平成21年6月30日
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.byouin.metro.tokyo.jp	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:	東京都病院経営本部 東京都立広尾病院	
		所在地:	新宿区西新宿2-8-1 渋谷区恵比寿2-34-10	
		閲覧可能時間:	、ともに9時00分から17時45分まで	
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:		
<input type="checkbox"/> その他	入手方法:			

2 計画期間

17	年度 ~	21	年度
----	------	----	----

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
7,090						7,090

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	9,985	9,047	7,192	7,090		
基準排出量 比増減率		9%	28%	29%		

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 19 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
7,090						7,090

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	176.8 kg/m <sup>2</sup> ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	4,030 MJ/m <sup>2</sup> ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	9,985	9,047	7,192	7,090		
基準排出量 比増減率		9%	28%	29%		

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

対策分類ごとの措置の進ちょく状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標対策による削減実績	推計実績削減量(目標対策分)	4,039 t-CO <sub>2</sub>
	推計実績削減率(目標対策分)	40.4%
目標削減率		17.7%

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

排出の抑制に係る措置の進ちょく状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-------------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況等についての総括等

平成19年度においてはESCO事業による高効率ボイラ・冷凍機の更新後の運用開始2年目の年となった。昨年のESCO事業施設運営状況を踏まえ、更なる効率化を追求するのが目標であった。

(当年度以降の取組方針)

前年度比でESCO事業施設を運用開始したときのような劇的な光熱水費の削減が見込めないため、運転管理を着実にやっていくことと共に、より効率的な運転方法の確立やESCO以外の削減方法についても順次計画・実施していく。今後更新設備の老朽化による効率の低下をいかに計画的に抑えるかも課題の1つである。